

## 令和2年度 第1回住民自治協議会連絡会 議事概要

日 時 令和2年7月31日（金）10時～

場 所 市役所 5階 第4会議室

出席者

逗子小学校区住民自治協議会設立桜山ブロック準備会 瀬田会長  
沼間小学校区地域連合会（住民自治協議会）曾志会長、森谷副会長、磯部事務局長  
小坪小学校区住民自治協議会 三原会長 赤羽副会長 一柳事務局長  
池子小学校区住民自治協議会 田宮会長 鈴木氏  
久木小学校区住民自治協議会 田倉会長 石井事務局長 鈴木氏

地域担当職員

沼間小学校区佐藤リーダー 小坪小学校区福本リーダー 池子小学校区青柳リーダー  
久木小学校区廣川リーダー

島貫防災安全課長

市民協働部岩佐部長

事務局 石井市民協働課長 中川市民協働係長

議事概要

### 【石井市民協働課長】

本日の議題は、令和元年度の実績報告について及び今年度の活動予定について。

実績報告について。報告書のレベルを統一するため、4住民自治協議会の事業実績報告書のコピーを配布した。交付金の実績金額だけでなく、写真を用いて活動の内容を記載いただいたことで、住民協の活動実績がより分かりやすく伝わると思う。続いて、今年度の活動を含め情報交換に移る。

### 【逗子小学校区住民自治協議会 桜山ブロック 瀬田会長】

2月に桜山ブロック準備会を開催。令和2年度も引き続き開催していく。今年度はまだ開催していない。

### 【久木小学校区住民自治協議会 石井事務局長】

広報誌「住民協ひろば」を配布。コロナとの共存というのが我々の最大のテーマ。6月から自粛期間明けの6月は役員会を開催せず、個々の事業部会を少人数で開催。今後の事業展開について話し合いを行った。新拠点部会は、密を避け、地域の活性を図る活動の実施。例として家庭菜園の交流販売。子ども食堂は停止。ふれあい部会は雑巾縫いのワークショップを夏休みの期間中に子供たちを交えて実施を検討。減災部会はまちあるきをして、減災マップのアフターフォローを実施し、さらなる防災意識の向上を図る。

### 【池子小学校区自治協議会 田宮会長】

今年度、代表者会議は2回開催。昨年は、わんわんパトロール、見守りの家、防災マップの準備などの活動を実施。池子はほとんどの会員が1年で交代してしまう。組織づくりなどをもう一度構築する必要があると感じている。事業は昨年同様。

### 【小坪小学校区自治協議会 三原会長】

総会は書面開催。今月、臨時総会を小坪コミセンで開催。本年度は防災マップの作成。併せて空き家とブロック塀の調査し、結果を市に報告していく。他に子供の見守りと憩いの場を提供する拠点づくり。

### 【沼間小学校区住民自治協議会 曾志会長】

総会は書面開催。今年度の事業は、福祉部会は互いに気遣うまちづくりを、防災安全部

会は、がけ崩れ危険箇所を引き続き調査。また、地元の避難所運営委員会と連携してコロナ禍における避難所のありかたの検討。他の事業は例年どおり。なお、0円食堂は9月に再開予定。

**【石井市民協働課長】**

ここからは自由に意見交換をお願いします。

**【久木小学校区住民自治協議会 石井事務局長】**

地域活動センターの運営について、定員を従来の定員に戻します、という内容の通知が届いた。元に戻していいのかどうか疑問がある。

**【石井市民協働課長】**

今回の通知は、以前、新型コロナウイルスの感染者が増加したことにより地域活動センターの臨時休館についてお願いした経緯があり、感染者の推移や緊急事態宣言の発出により閉館期間が延長された。宣言が解除になり、段階的に開館することとしたときに、国からの通知の一部分に「定員の半分で利用」という表現があり、それなら比較的三密にならない利用方法であることから、6月1日からの利用に当たっては施設の定員を半分にスタート。7月に入り、感染者の増加が落ち着いてきたことから、9月から従来の定員に戻すことを決定し、通知した。久木会館については、オープンスペースの活用したふれあい活動があったが、こちらも定員に戻す際に同様の措置を講じることで利用再開を通知したもの。

**【小坪小学校区自治協議会 三原会長】**

神奈川県にならってあらゆる施設を閉鎖されると、感染に気を付けなくてはならない。しかし、対策を取ったうえで活動はやるべき。施設が閉鎖になった時に活動できる場所を市に提供してもらいたい。

**【石井市民協働課長】**

例えばコミセンの会議室を住民協だからといって貸し出すことはできないが、住民協の事務室は自由に使える。しかし、人数が多くなると密になるので難しい。

**【小坪小学校区自治協議会 三原会長】**

例えば市役所かどこかの会議室を貸してもらえないか。会場に確保に困っている。

**【沼間小学校区住民自治協議会 森谷副会長】**

田宮会長から、役員人事の関係で会員の方々が1年で交代するというお話が出たのですがもう少し詳しく教えて頂きたい。

**【久木小学校区自治協議会 田倉会長】**

会員のほとんどが自治会の会長、PTA、団体の代表が代表者会議に出席。住民協の活動について協議しているが、毎年毎年その会員さんが変わってしまうと住民今日そのものの理解がないまま事業を始めることは非常に難しい。会員のほとんど一年で交代ということは厳しいと感じている。

**【小坪小学校区自治協議会 三原会長】**

我々もそう。

**【池子小学校区自治協議会 鈴木氏】**

空き家の対策について伺いたい。市では空き家対策をどのように進めているのか教えて欲しい。

**【池子小学校区 青柳リーダー（環境都市部次長）】**

市として実態の把握が出来てないので、住民協の方々の方がより地域の事に詳しいだろうという事でお願した。一方、市では本年度から空き家バンク制度を設け、空き家を持っている方、使いたい方の登録を募集した。使いたい方の登録が非常に多い。今年度、パブリックサービスの協力をいただき、助成金が出る仕組みを検討している。

**【池子小学校区自治協議会 鈴木氏】**

今の話の中で、住民協で実態を把握して欲しいという様な話があったが、実際問題として実態を把握するのは我々の組織では難しいという感じがする。

**【小坪小学校区自治協議会 三原会長】**

所有者を調べたり、いろいろやったが、なかなか難しい。地域内の空き家を見つけて市にお知らせするところまでが住民協のできることはないか。

**【沼間小学校区住民自治協議会 森谷副会長】**

所有者を探すのは難しい。住民協として出来る事は空き家があるかを調査するだけ。

**【池子小学校区 青柳リーダー（環境都市部次長）】**

ここが空き家で問題がある所があればお知らせいただき、市で出来る範囲の調査をする。市全体の状況を把握したいので、市の方に教えて頂くだけで十分な資料になる。

**【石井市民協働課長】**

続いて、防災安全課からの情報提供。

**【島貫防災安全課長】**

東京電力から、台風接近前の対策にご協力くださいという事で市民の皆さんに周知をしたいと相談があった。住民協の会合にお邪魔して説明をさせてもらいたい。

**【池子小学校区自治協議会 田宮会長】**

防犯協会の会議に参加したい。市民に知らせたいことを教えてもらえれば周知できるので、ぜひこの会議に参加できるようにしてもらいたい。

**【島貫防災安全課長】**

私の部署は防犯を担当していて、市内の防犯が進むことは非常に喜ばしい事なので、参加できるよう調整する。

**【沼間小学校区地域連合会 磯部事務局長】**

住民協や自治会の運営に対して、ガイドラインを定めている自治体があると聞いている。逗子には今は無いと思う。それが無いと住民協の会議や事業活動を行うことがコロナ禍では難しい。市で作成してもらえないか。

**【石井市民協働課長】**

横浜市には自治会・町内会における活動のガイドラインは策定されている。逗子市には活動に対するガイドラインはないが、施設の利用に関するガイドラインはある。住民協のガイドラインは、会議に関するものは作成できるが、個々の活動に対するガイドラインの作成は難しい。会議に関する方向性は出せるので、次回までに作成しお示ししたい。

次回は、9月25日に開催を予定しています。改めて通知いたします。